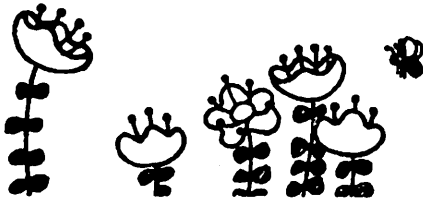


3年生のかん字



200字

数字ははげみの番号

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 43 由 [㊦]
油 [㊦]
有 [㊦]
遊 [㊦]
予 [㊦]
羊 [㊦]
洋 [㊦]
葉 [㊦]
陽 [㊦]
様 [㊦] | 41 氷 [㊦]
表 [㊦]
秒 [㊦]
病 [㊦]
品 [㊦]
負 [㊦]
部 [㊦]
服 [㊦]
福 [㊦]
物 [㊦] | 39 湯 [㊦]
登 [㊦]
等 [㊦]
動 [㊦]
童 [㊦]
農 [㊦]
波 [㊦]
配 [㊦]
倍 [㊦]
箱 [㊦] | 37 炭 [㊦]
短 [㊦]
談 [㊦]
着 [㊦]
注 [㊦]
柱 [㊦]
丁 [㊦]
帳 [㊦]
調 [㊦]
追 [㊦] | 35 真 [㊦]
深 [㊦]
進 [㊦]
世 [㊦]
整 [㊦]
昔 [㊦]
全 [㊦]
相 [㊦]
送 [㊦]
想 [㊦] | 33 拾 [㊦]
終 [㊦]
習 [㊦]
集 [㊦]
住 [㊦]
重 [㊦]
宿 [㊦]
所 [㊦]
暑 [㊦]
助 [㊦] | 31 仕 [㊦]
死 [㊦]
使 [㊦]
始 [㊦]
指 [㊦]
齒 [㊦]
詩 [㊦]
次 [㊦]
事 [㊦]
持 [㊦] | 29 銀 [㊦]
区 [㊦]
苦 [㊦]
具 [㊦]
君 [㊦]
係 [㊦]
輕 [㊦]
血 [㊦]
決 [㊦]
研 [㊦] | 27 開 [㊦]
階 [㊦]
寒 [㊦]
感 [㊦]
漢 [㊦]
館 [㊦]
岸 [㊦]
起 [㊦]
期 [㊦]
客 [㊦] | 25 悪 [㊦]
安 [㊦]
暗 [㊦]
医 [㊦]
委 [㊦]
意 [㊦]
育 [㊦]
員 [㊦]
院 [㊦]
飲 [㊦] |
| 44 落 [㊦]
流 [㊦]
旅 [㊦]
両 [㊦]
緑 [㊦]
礼 [㊦]
列 [㊦]
練 [㊦]
路 [㊦]
和 [㊦] | 42 平 [㊦]
返 [㊦]
勉 [㊦]
放 [㊦]
味 [㊦]
命 [㊦]
面 [㊦]
問 [㊦]
役 [㊦]
業 [㊦] | 40 畑 [㊦]
発 [㊦]
反 [㊦]
坂 [㊦]
板 [㊦]
皮 [㊦]
悲 [㊦]
美 [㊦]
鼻 [㊦]
筆 [㊦] | 38 定 [㊦]
庭 [㊦]
笛 [㊦]
鉄 [㊦]
転 [㊦]
都 [㊦]
度 [㊦]
投 [㊦]
豆 [㊦]
島 [㊦] | 36 息 [㊦]
速 [㊦]
族 [㊦]
他 [㊦]
打 [㊦]
对 [㊦]
待 [㊦]
代 [㊦]
第 [㊦]
題 [㊦] | 34 昭 [㊦]
消 [㊦]
商 [㊦]
章 [㊦]
勝 [㊦]
乘 [㊦]
植 [㊦]
申 [㊦]
身 [㊦]
神 [㊦] | 32 式 [㊦]
実 [㊦]
写 [㊦]
者 [㊦]
主 [㊦]
守 [㊦]
取 [㊦]
酒 [㊦]
受 [㊦]
州 [㊦] | 30 県 [㊦]
庫 [㊦]
湖 [㊦]
向 [㊦]
幸 [㊦]
港 [㊦]
号 [㊦]
根 [㊦]
祭 [㊦]
皿 [㊦] | 28 究 [㊦]
急 [㊦]
級 [㊦]
宮 [㊦]
球 [㊦]
去 [㊦]
橋 [㊦]
業 [㊦]
曲 [㊦]
局 [㊦] | 26 運 [㊦]
泳 [㊦]
駅 [㊦]
央 [㊦]
横 [㊦]
屋 [㊦]
温 [㊦]
化 [㊦]
荷 [㊦]
界 [㊦] |

●かん字についての話 その3

☆ つぎにあげたかん字をくみ合わせて、いろいろなことばを作ってみよう。

遠花 波国 草父 人語 鳥大 土多 週軽 弟強 白
会中 地兄 少重 小天 母愛 間明 親足 女手 弱

1 よくにた意味のかん字からなるじゆく語

(例) 親愛 明白

2 はんたいの意味のかん字や、ついになるかん字からなるじゆく語

(例) 強弱 父母 父兄 兄弟 輕重 大小 多少

3 そのほかの二字のじゆく語

(例) 遠足 草花 天人 天女 天国 小国 大国 国語 大会 大地 土地 母鳥 小鳥 足輕
週間 地中 女手 手足

4 三字のじゆく語

(例) 父兄会 母国語

5 四字のじゆく語

(例) 愛鳥週間

☆ かん字のくみたてにちゅういして、にているものを集めてみよう。

(例) 花・草・苦 語・話・調・識 道・週・遊 池・海・流 門・問・聞

飲	院	員	育	意	委	医	暗	安	悪	かん字
のむ イン	イン	イン	イク そだてる	イ	イ	イ	アン くらい	アン やすい	アク わるい	よみ方
ノハト今今金金食食飲飲	アアアアアアアアアア院院	イイイイイイイイ員員	イクイク育育育育	イイイイ立立産産音音意意	イイイイ委委委委	イイイイ医医医医	アンアン暗暗暗暗暗暗暗暗	アンアン安安安安	アクアク悪悪悪悪悪悪悪悪	ひっつきゃん
飲りよう水 飲みもの	入院 びよう院	会社員 ぜん員	体育 育てる	意見 ちゆう意	委員	医学 医しゃ	暗算 暗やみ	安心 安ぜん 安売り	悪人 悪もの	つかい方

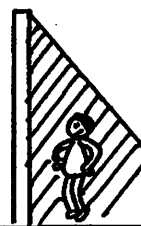


飲

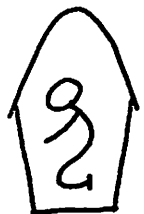
さげや水をのどから入れてのむ

悪のおぼえ方
（一口ー一心）

暗



日がかげって、かげができる。



安

いえの中に、女の人がすわっている。

3年

1 たちをのせた船がながれついた。 ものと思われのはつらい。

2 して赤おにのところに来る。 いわしの大 り。 ぜんに気をつける。

3 かんたんなたし算は です。 やみがこわい。
「」(家の屋根)と「女」を合わせた形から
出来た字。

4 のべん強がしたい。 しゃになるのがゆめだ。

5 学級で のしごとについて話し合った。

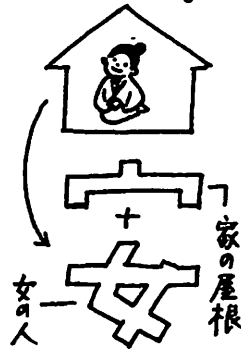
6 自分の を分かりやすく話す。 先生にちゅう される。

7 の時間に「ボールはこび」をした。 子どもを てる。

8 学生をぜん あつめてください。 父のしごとは です。

9 弟の は長びきそうだ。 あのびよう は親切です。

10 りよう さえあれば生きられる。 いのちの水を んで、目をさませ。 みものを用意する。



合わせて、女の人
家中で落ち着いて
すわっている様子
を表した字。

11 □^{うん}どう□^{じょう}でてつぼうのれんしゅうをする。 バスを□^{うん}てんする。

12 弟は□^{すい}□^{えい}大会のせん手になった。

13 □^{えさ}□^{ちよう}さんと、わかい□^{えさ}□^{いん}の話。

14 □^{ちゆう}□^お線の電車にのって行った。

15 □^おだん□^ほ□^{じょう}をわたって学校へ行く。

16 □^お□^くに上^{じよう}がってみました。 すみやきのおじいさんの□^こ□^や。

17 走ると□^{たい}□^{おん}が上^あがります。 花を□^{おん}□^{しつ}で育てる。

18 □^{ぶん}□^かの日のてんらん会。 お□^ばけ□^やしきに入^いってみた。

19 おもい□^にもつをもつ。 店の人が□^にづくりをした。

20 せ□^{かい}じゅうが花でいっぱい。

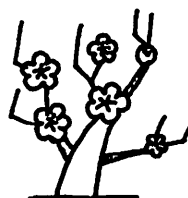
★ みんな木の名前です。



桜 ^{さくら}



松 ^{まつ}



梅 ^{うめ}



椿 ^{つばき}

21 スポーツさいの しき。 きの日は近い。

22 にあるぼくらの教室。 だんを上る。

23 をついて学校へむかった。 外の さに思わずふるえた。

24 みんなが する行い。 読書 そう を書く。

25 の読み方をしらべる。

26 新しい ができた。

27 にはいろいろな貝がらがあった。 むこう まで泳ごう。

28 ぼくたちは した。 きして朝日ののぼるのを見た。

悪いことが こらないといいのだが。

29 もあと少しだ。

30 お さまを大切にす。 にあん内する。

○ どれが正しい？



X みんな まちがい。



31 自分のけん□をする。

32 □□れっ車にのる。 □□があるというので、□いで家に帰った。

33 □□で話し合う。

34 金のうつわが□□にある。 お寺やお□。

35 □□がとくいな少年。 □□は丸い。 ぼくのなげた□□が、ガラスに当たった。

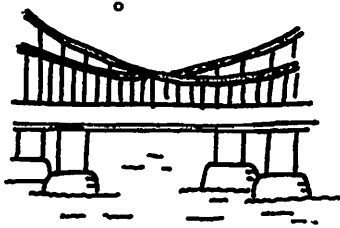
36 □□より大きくなった。 急いで□□り□□って行った。

37 □□□□をつくる。 川に大きな□□がかかる。

38 のう□□でくらしを立てる人。 国語のじゅ□□がすきだ。

39 □□しん□□に合わせて歩く。 □□がり□□にある花屋へ行く。

40 ゆうびん□□へ手紙を出しに行く。



「はし」と「橋」のちがい

「はし」を強く発音すると、食べるときにつかう「はし」。「はし」も「し」も早く発音すると「橋」。発音がちがうと、意味もちがう。

41 金や□のたからものをあたえる。 □に、お金をあずける。

42 土地を□せい理する。 □の子ども会。

43 人間は□のすえ、文字をつくりあげた。 □しそくなさけび声が聞こえた。

きょうの体育は□などびばこだ。

44 こん虫さい集の□を買う。 学じゅうの□をそろえる。

45 みる□、あそびに行こう。 □たち、しずかにしなさい。 □がよを歌う。

46 前後のかん□をよく考える。 私は□になった。

47 自動車は□かに走り出した。 □にへんじをする。

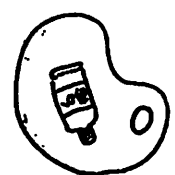
48 おばあさんは今日は、かなり□がいい。 ぶつかって、はな□を出す。 「具」のつく言葉をさがそう。

49 行き先が、□ていした。 □められたりよう金。

早起きしようと□する。

50 野山を歩き、□にうちこむ学しゃの父。

● 身のまわりで



51 ちよう前の広場であそぶ。 あいちへりよ行にいく。

52 わたしはの係になった。 車をに入れる。

53 びわでゆうらん船にのる。 近くには池ももない。

54 べつべつのにわかれて行った。 目になみだをためて下をいた。



↓
庫



「^ナ」(屋根)と「^マ」(車)を合
せて、車を入れておくたて物を表し
た字。

55 これはのしるしだ。 い、すくいぬしがあらわれた。 ふくになりたい。

56 船がする。 に出入りする船をながめる。 セントレア。

57 しんが赤にかわった。 で答えを書く。

58 強くおわりまで読み通す。 ヤマイモのつるのをほった。 を食べる。

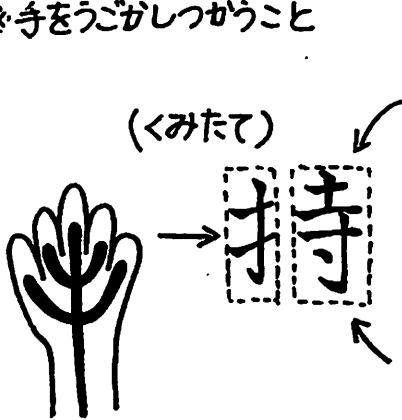
59 と日曜がかさなった。 はちまんさまのおり。

60 いおに、目玉やきをのせる。

持	事	次	詩	齒	指	始	使	死	仕
もつ	こと	つぐ・つき	シ	はシ	ゆび・さす	はじめる	つかう	しぬ	つかえる
一才打扨扨扨持持	一丁可可可事	、ソソソ次次	、ニシマキ言言言詩詩詩	トトト止止止歯歯歯齒齒齒	一才打扨扨扨指指指	く々々始始始	ノイ仁仁仁使使使	一丁可可可死死死	ノイ仁仕仕仕
持 <small>じ</small> き <small>き</small> ゆう <small>ゆう</small> 力 <small>りき</small> 気 <small>き</small> 持 <small>も</small> ち	食 <small>じ</small> 事 <small>じ</small> 記 <small>き</small> 事 <small>じ</small>	目 <small>も</small> 次 <small>じ</small>	詩 <small>し</small> 人 <small>にん</small> 詩 <small>し</small> し <small>し</small> ゆう <small>ゆう</small>	齒 <small>しかい</small> 科 <small>か</small> 医 <small>い</small>	指 <small>し</small> て <small>い</small> 指 <small>し</small> 名 <small>めい</small>	始 <small>し</small> 業 <small>ぎやう</small>	使 <small>し</small> 用 <small>よう</small>	死 <small>し</small> 体 <small>たい</small> 死 <small>し</small> け <small>い</small>	仕 <small>し</small> 事 <small>じ</small>

3年

※手をうごかしつかうこと



(なりたち)

使



はた

(くみたて)
 ※えだを切つて「はた」を作るいみ

61 思うように□□^{しごと}ができない。ごしゅじんによくお□□^{つか}えなさい。

62 広場には□□^しけいの用意がされていた。こごえ□□^しんだつばめの□□^{しだい}をうめる。

63 「□□^{しやう}ずみ」のはんをおした。日時計を□□^{つか}って時間を計る。

64 □□^{しぎやう}しきの日に新しい教室へ行った。話し合いを□□^{はじ}めてください。

65 チーフリーダーのこうほとして□□^{しめい}された。妹と□□^{ゆび}きりげんまんをした。

れっ車の□□^していせき。

66 うちの父は□□^し□□^{かい}をしている。わたしにはむし□□^は一本ありません。

67 わたしはいい□□^ししゅうをつくりたい。□□^{しじん}になりたい。

68 とじるじゆんに□□^{もく}□□^じを作る。□□^{つぎ}のページを読む。

69 新聞にのせる□□^き□□^じをあつめる。□□^{しよく}□□^じをいっしょにする。

70 □□^じきゆう□□^{りよく}をやしなう運動をする。書いた人の□□^き□□^{もち}ちを考える。

州	受	酒	取	守	主	者	写	実	式
シユウ うける ジュ	さけ・さか シユ	とる シユ	まもる シユ・ス	ぬし・おも シユ	もの シヤ	うつす シヤ	み・みのる ジツ		シキ
、リ、州、州、州	、一、マ、マ、心、心、受、受	、ニ、シ、一、一、酒、酒、酒、酒	一、一、一、一、耳、取、取	、ハ、心、心、守、守	、ニ、一、一、主	一、十、土、老、老、者、者	、一、一、一、写、写	、ハ、心、心、心、心、実、実	一、一、一、一、一、式、式
九州 きゅうしゅう	受けんべん強 じゅけんべんきやう	うめ酒 酒屋 うめしゅ さかや	先取点 せんしゅてん	守びる守番 しゅびるしゅばん	主人公 持ち主 しゅじんこう もちぬし	作者 医者 さくしや いしや	写しん 写生 しゃしん しゃせい	実力 事実 じりよく じじつ	入学式 形式 にゅうがくしき けいしき

3年

(なりたち)

※川をすながながれている

(くみたて)

※手で耳をつかおといういみ

(なりたち)

※もと「王」とも「主」のいみ

71 弟はもうすぐだ。にとらわれる。

72 をありのままに語る。うすみどりいろのスキの。テストをやる。

あつい夏になると、麦のほがる。

73 おとうさんの顔をした。記ねんしんをす。

74 の感じたことを読みる。にみてもらう。

75 どうぶつをにしたもの語。

本のちをさがす。

76 野球のびのうまい子。るをしてちょうだい。

だいにり育てた子馬。

77 はこちらがもらったよ。実をって、何とも口に運んだ。

78 うめなどの飲みものを売る。大きなの長男として生まれた。をのむ。

79 けんべん強をする。日の光をいっぱいけてさく花々。

80 からお客さんがみえた。



助	暑	所	宿	重	住	集	習	終	拾
たすける ジヨ	あつい シヨ	ところ シヨ	やど・やどる シユク	おもい・かさねる ジュウ・チヨウ	すむ ジュウ	あつまる シユウ	ならう シユウ	おわる シユウ	ひろう
一 日 月 且 助 助	一 口 口 日 目 目 星 星 暑 暑 暑 暑	一 一 一 一 一 一 所 所 所 所	一 一 一 一 一 一 宿 宿 宿 宿	一 一 一 一 一 一 重 重 重 重	ノ イ 一 一 一 住 住 住 住	ノ イ 一 一 一 集 集 集 集	一 一 一 一 一 一 習 習 習 習	一 一 一 一 一 一 終 終 終 終	一 一 一 一 一 一 拾 拾 拾 拾
助言 助手 じよげん じよしゅ	暑中見まい しよちゆうみ	長所 場所 ちやうしよ ばしよ	宿屋 宿だい やどや しゆく	体重 きこ重 たいじゆう きちゆう	住人 住所 じゆうにん じゆうしよ	文集 集金 ぶんしゆう しゆうきん	学習 習字 がくしゆう じゆうじ	終点 ちゆうてん	ごみを拾う ごみをひろ

3 年

助 ↓ 重ねる という意味 ↓ 助

「助」という字は、「力」を「重ねる」ということを表している。

所 ↓ 集 ↓ 集

「所」の斤は木を切るおのの意味で、戸はこという木を切るとききの音の意味。

冬 糸 終

。もとは糸をまきおわるという意味。それ水に冬は一年のおわり。今ではほかのことのおわりにも使う。

81 門のところでぼうしを□^{ひろ}った。

82 空には、□^{しやうてん}があるかしら。これでせつ明は□^おわりです。

83 毎朝十五分間□^{がくしやう}をする。□^{なら}った漢字を使う。□^{しやうじ}のじゆくへ行く。

84 広場に□^{あつ}まる。ガスだいの□^{しやうきん}に来る。□^{ばんしやう}を作る。

85 わたしはここの□^{じやうにん}です。よその地方に□^すむ。友だちの□^{じやうしよ}をしらべる。

86 三年生の□^{たいじやう}そくていをする。このたてものはき□^{ちやう}な文化ざいだ。

□^{おも}いものでも楽に運ぶロボット。つつみ紙を□^{かき}ねてはる。

87 夏休みの□^{しやく}だいの作文を書く。□^{やどや}にとまる。

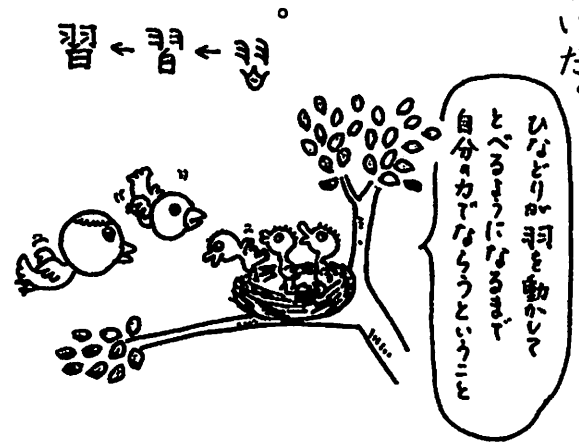
古いものに□^{やん}っている思ひ出。

88 まえと同じ□^{ほしよ}で、おまちします。友だちの□^{ちやうしよ}を見つける。

□^{しよちやうみ}□^{しよちやうみ}まいのはがきを出す。「□^{あつ}さ寒さもひがんまで。」

90 先生の□^{じよしゆ}をする。大きな船に□^{たす}けられた。

足りないところを□^{じよけん}□^{じよけん}する。車の□^{じよしゆ}□^{じよしゆ}せき。



神	身	申	植	乗	勝	章	商	消	昭
かみ シン・ジン	み シン	もうす	うえる シヨク	のる ジヨウ	かつ シヨウ	シヨウ	シヨウ	けす・きえる シヨウ	シヨウ
、 ネ ネ ネ 初 初 初 神	、 ノ ノ ノ 身 身 身	、 一 一 一 日 日 日 申	、 一 一 一 木 木 木 植 植 植	、 一 一 一 三 三 三 乘 乘 乘	、 一 一 一 月 月 月 勝 勝 勝	、 一 一 一 ナ ナ ナ 章 章 章	、 一 一 一 ナ ナ ナ 商 商 商	、 一 一 一 シ シ シ 消 消 消	、 一 一 一 日 日 日 昭 昭 昭
神社 せい神	身長 ぜん身	申し上げる	植ぶつ	乗車 乗客	勝ぶ 勝り	文章 校章	商売 商店	消火 消ぼう	昭わ

直 ↓ 植

・直はまっすぐ
という意味。
木をうえると
きはまっすぐ
に立ててうえ
るからだね。

乘 ↓ 乘 ↓ 乘

・「乘」という字は、人が大の
字になって木にのっている
形からできた。

身 ↓ 身

・「身」という字はおなかに
子どもをもっているという形か
らできた。

神 ↓ 神

・「神」という字は、いなびかり
を出す、天のかみを表す。

心 ↓ いなびかり
かみ ↓ かみにいけいえを
そなえるつくえ

3 年

91 □わ三十七年四月二十五日生まれです。

92 □作業はひじょうに手間取った。すがたを□していったどうぶつたち。

一ども雪が□えたことのない山。□ぼうしのおじさん。

93 駅前は□□がいになっている。魚の□□をする。

94 四つのみじかい□□を読んだ。□□のついている体そうふく。

95 たたかいはアテネぐんの大□り。ぎやくてんして□ぶに□ちました。

96 □□が長いれつを作っている。ひこう場までお客を□せる。バスに□□する。

97 めずらしい□ぶつを見つけた。学級園の草花を□えかえる。

98 おひめさまに□し□げます。

99 ぜん□のゆう気をふるい起こす。□ぶりをまねする。□□をはかる。

100 苦しみにたえぬくせい□。近くの□□におまいりをする。

むかし、兄弟の□さまがいました。



101 を使ってせつ明する。 の太よう。 このお話は だ。

102 土に さ一メートルのあなをほる。 をはかる。

103 ぼくは三年生に した。 話をどんどん めました。 のれん習をする。

104 中でおまえが一番えらい。 びよう人の をする。

この でもっともうつくしい湖。

105 色分けをして する。 じゅんびが ったら始めよう。 つくえの中を とんする。

106 お父さんに のことを聞いた。 これは だ。

107 学校 のことを書く。 あなたには くおどろかさされた。 大会に出る。

108 友だちに だんする。 のことをよく考えて行どうする。

109 ほう で名前がよばれた。 いなかから手紙が られてきた。

110 ぞうして詩を書く。 本を読んだ を書く。



111

あなたには□□がひつようです。大きく□□をすいましょう。

112

車が□□どを上げる。もっと□□く泳げるようにしたい。□□道路を走る。

113

□□で楽しく生活する。世界にはいろいろなみん□□がいる。

114

その□□、いろいろな本を読みました。□□でもよくにた顔の人がいる。

115

四□□で三□□のせいせきだ。ホームランを□□ちました。

116

しあいには五□□五の引き分けた。はん□□の意見を言う。

117

□□に心をはずませて話をした。ちょっと□□ってください。

118

だれもが月へ行ける□□が来るだろう。休んだ友だちの□□わりに会に出た。

119

『青空新聞』の□□□□を作った。

120

算数のもん□□をといた。歌の□□を当てる。



答え 他・打・待・代・対・池・待

121 □^{せきたん}□^をもやすとけむりやガスが出る。 □^{すみび}□^でおもちをやく。

122 じゆく語や□^{たんぶん}□^を作ってみよう。 □^{みじか}く切つて書きましよう。 弟は□^{たんき}□^だ。

123 き馬さんの組分けの□^{そうだん}□^をする。

124 □^きものを□^きたおねえさん。 全員が□^{ちやく}せきした。

目てき地に□^ついた。

125 □^{ちやくい}□^{して}よく見てごらん。 牛にゆうをコップに□^そぐ。 本を□^{ちやくもん}□^{する}。

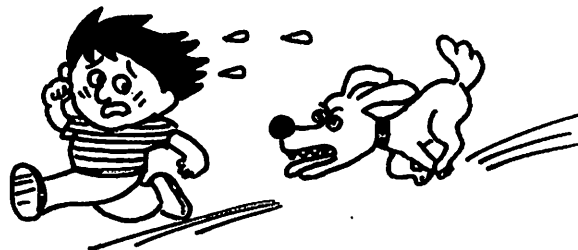
126 □^{でんちやく}□^を立てる。 友だちが□^{はしち}の所に立っている。

127 □^{いっちやくめ}□^{五番地}の山下商店。 野さいを、ほう□^{ちやく}で切る。

128 整理して□^て□^{ちやく}に書きこむくせをつける。 □^{にっ}□^{きちやく}□^を買う。

129 よく□^{ちやくし}□^が合っています。 草がどのように育つか□^{しら}べる。 ハ□^{ちやくし}□^の曲。

130 原いんをてつていてきに□^つきゆうする。 ボールを□^おいかける。 □^つか注文をする。



131

した生活をいとなむ。 ぎで引いたようにきれいな線。

132

でサッカーをする。 岩山のあるすばらしい 。 をさん歩する。

133

音楽の時間にはじめてたて をふいた。 船の が聞こえる。

134

を切ったり曲げたりする工場。 に乗る。 をわたる。

135

して行ったけんじ君がなつかしい。 車を する。 ボールを がす。

136

わたしは の出身です。 おとうさんの で引っこしがのびた。

王さまの住んでいる大きな 。

137

や のしっぱいでくじけるな。 をはかる。

138

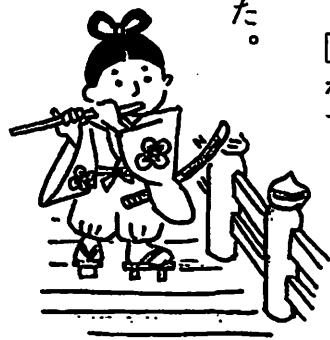
読者からの をのせる。 友だちにボールを げかえした。 として活やくする。

139

せつ分には まきををする。 わたしは ふを買いに行く。

140

たどり着いた所はむ であつた。 遠くに小さく が見える。



141 ねっ□を ポットに入れる。 □をわかす。

142 はじめてめがねをかけて□した。 □で強いせい神力をつける。

足どりも軽く山を□った。

143 ぼくの作品が□になった。 ハひく三は、二たす三に□しい。

144 □の鉄ぼうにとびついた。 地めんの下を□き回るもぐら。

145 弟はイソツプの□がすきだ。

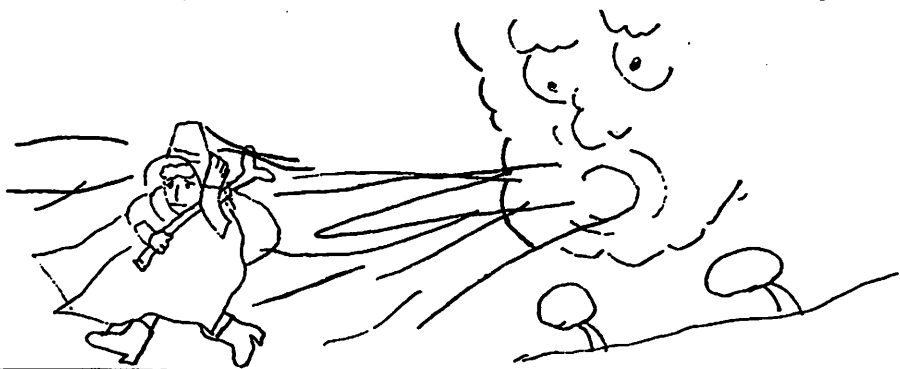
146 村いちばんのゆたかな□。 □をやる家。

147 □を人口えい星でつかまえる。 □にのって、ボートが走る。

148 □□そんな顔をする。 きゆう食を□る。 ゆうびん□たつをする。

149 算数で□□の学習をした。 三の□□は六です。

150 あき□を集めて工作をする。



151 広い をたがやす。 をさん歩する。

152 調べたことを びようする。 電話を したエジソン。

153 すずめをかうことには です。

154 を上ると海がよく見える。

155 重い を選ぶ。 に字を書く。

156 のコートを着る。 りんごの をむく。 ふがかぶれる。

157 自分の をなげく。 を聞く。 しい気持ちになる。

158 秋空は、とても しい。 おねえさんは だ。

159 かぜをひいて がでて、 になった。

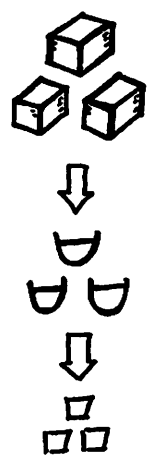
160 かけ算の 。 おとうさんから をかりる。

物	福	服	部	負	品	病	秒	表	氷
もの フツ・モツ	フク	フク	フ	フ おろ・まげる	フ しな ヒン	ビョウ やまい	ビョウ	おもて・あらわす ヒョウ	こおり ヒョウ
ノ ム 牛 牛 物 物 物 物	・ フ ネ ネ ネ 福 福 福 福	ノ 月 月 月 服 服 服	・ ム ナ カ 立 立 音 音 音 部	ノ ク ク 角 角 角 角 負 負 負	・ ノ ロ ロ ロ 品 品 品 品	・ ノ 病 病 病 病 病	一 ニ 千 禾 禾 利 利 秒 秒	一 十 キ 圭 圭 表 表 表 表	ノ 氷 氷 氷 氷
動物園 食物	幸福	よう服 わ服	部品 全部	勝負 せ負う	作品 品物	病氣 病人	一秒 秒しん	発表 表めん	氷山

3年



多くのものをあらわす。



たんにいをあらわす。

秒

…小さい
…いね



いねのほ先が、ほそく小さい
ことから、時間の小さな

161

船が□□にぶつかった。年じゅう、雪と□□にとざされる島。

人 衣

162

これで、ぼくの□□を終わります。紙の□□とうら。

と 毛

いろいろなかん係を□□すことば。水の□□めんにくくごみ。

163

一分□□を大切にする。時計の□□しんを見る。

金

164

重い□□で弱りきっていたおじさん。少年時代に重い□□にかかった。

表

165

紙ねん土で作った□□。注文の□□をとどける。

166

なかなか□□がつきません。姉にせ□□われた弟。

だれにも□□けない大きな声。

すなは□□下におちた。車の□□を作る工場。

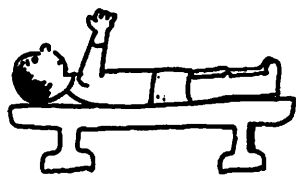
きれいなよう□□がほしい。わ□□の着つけを習う。

自分まで□□な気持ちにさせられた、心あたたまる話。

170

公園のまん中の□□。□□を入れるへや。

□□は内、おには外。



ト ↓ ↑ シ

「ナ」のつく字は、びょう気「にかんけいがある。

171 雨にぬれても□□だよ。みかんをみんなで□□に分けた。

□□たいうつわに、もちをならべた。□□らな石の上にかごをのせた。

172 聞かれたことの□□を書く。友だちにかりていた本を□□した。

新しい校しやで□□する。

173 □□か□□、図書館へいらっしやい。海へ□□してやれば元気になるよ。おがわっ子□□局。

174 ことばの□□を考える。□□わいながら文章を読む。てきと□□にわかる。

175 動物の□□を守ろう。

□□は大切にするものだよ。

176 こいが、□□近くにむらがつている。□□にあなをほる。

177 むずかしい計算□□をどく。きつとなつて□□い返した。□□から仕入れる。

178 おかあさんとしての□□。町の□□へ行く。

179 父は□□のおじさんと親しい。頭がいたいので□□を飲んだ。

180 理科の実けんで□□を使う。

181

広い所を□□にとび回りたい。 欠席の□□を話す。

182

□□ストーブに当たる。 手ぶくろは□□のにおいがした。 □□をかく。

183

そうめん作りで□□な地方。

□□り合わせのもので食事をすませた。

184

□□のコスモスがきれいだ。 かくれんぼ□□びをしている子どもたち。

185

□□が決まったら知らせてください。 いやな□□がする。

186

□□から毛糸を作る。 □□の肉を食べる。

187

新しい□□がとどいた。 ヨットで□□をわたる。

188

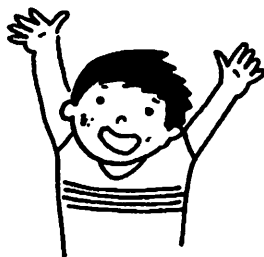
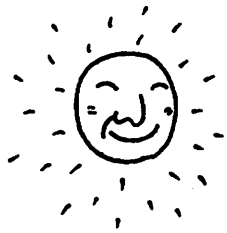
へチマの□□に見えるすじは□□みやくである。 □□づかいに気をつける。

189

□□が明るくかがやいている。 とても□□な子。

190

□□を表す□□を考えよう。 幸せを□□にいのる。



191 かべには□□きのあとがある。消しゴムがゆかに□ちました。

192 川の□□深く入りこんだ。□れ□を見つける。

193 □□先から絵はがきを出した。□に出ても、君のことはわすれない。

□□にとまる。

194 □□で目をこすりながら起きてきた兄。□□は元気だ。

195 町の近くに□□たいを作る。五月は□□の美しいきせつ。

赤と□□の花もようがついた服。

196 何度もていねいにお□□を言った。もうすぐ□□が始まる。

197 上りの夜行□□が通る。買い物□□ができる。

198 マラソンの□□を始めた。□□の計画を□□る。

199 □□のそばのアパート。暗くなったので□□を急ぐ。□□ぞいの家。

200 世界□□の実げんにつとめる。

□□生まれの人。

